

西区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称				実施主体			
親子のふれあい はじめての絵本事業				西区役所 政策推進室			
事業目的		事業内容		活動指標	R3	R4	R5
乳児と保護者に絵本の読み聞かせを行い、絵本を配布することにより、読み聞かせを通じて親子の愛情と絆を深めてもらうとともに、保護者に子育ての喜びを感じてもらい、乳児の心健やかな成長に寄与することを目的とする。		乳児と保護者に絵本の読み聞かせを行い、乳児に絵本を贈ることにより、保護者に絵本の読み聞かせの効用と大切さを理解してもらい、読み聞かせを普及させる。なお、本年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、読み聞かせは実施せず、絵本の配布のみ実施。		①絵本配布乳児割合 (配布乳児数÷BCG受診者数)	100% (868人)	100% (1,029人)	100% (821人)
				アンケート調査結果【渡した本について】 R3[回収率75%] よかった72% 家庭でも読み聞かせをしている87% 読み聞かせは効果がある 87% R4[回収率31%] よかった74% 家庭でも読み聞かせをしている78% 読み聞かせは効果がある 84% R5[回収率35%] よかった80% 家庭でも読み聞かせをしている86% 読み聞かせは効果がある 84%			
①妥当性		②協働の視点		③インパクト		④効率性	
○	子どもたちの豊かな人間性、主体性、生きる力を育み、安心して子育てができる環境づくりをめざしている西区として、乳児期に親子の愛情と絆を深めてもらうための事業を、行政が主体となって実施することは重要である。	-	西図書館で活動しているボランティアの協力のもと、区民との協働で実施している。本年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、読み聞かせは実施していない。	○	絵本やパンフレットを配布することにより、保護者に読み聞かせの重要性を再認識してもらうとともに、絵本を介した親子のふれあいの機会を増すことが期待できる。	○	絵本をひとり1冊ずつ配布することで、各家庭でも読み聞かせを行うことができ、また読み聞かせの習慣づけも望めることから、効率性は高い。
⑤自立発展性		総合評価					
○	当事業は、親子の愛情と絆を深めてもらうことを目的としているため、行政が主体となって実施することは重要である。	○	絵本を用いて、親子の愛情と絆を深めることを目的に実施している事業であり、アンケート結果から、本事業の目的はほぼ達成できていることがわかる。年少人口比率が多い西区においては、特に、効果的な事業であると考え。				
今後の方向性(課題、改善提案等)							
拡充 ☐ 継続 ☐ 見直し ☐ 廃止	アンケート結果から、読み聞かせが親子の愛情と絆を深めるために効果的であると感じた保護者が多くみられることから、当該事業が有意義な事業であるといえる。このことから来年度以降も当該事業を継続実施する。						